

交通安全のための取組

交通事故の防止、交通の円滑化等を目的に、事故危険箇所の重点整備や通学路等の歩行空間の整備、歩道の段差や勾配の解消、交差点改良を推進しています。

あわせて、道路利用者の利便性向上を目的に、道路照明、標識、情報施設等の整備を進めているほか、訪日外国人も安心・安全・快適に旅を楽しめるよう、わかりやすい案内標識を整備していきます。

歩道
設置後

(主) 諏訪辰野線 辰野町 平出上町

通学路の交通安全確保の取組

令和3年6月に千葉県八街市で発生した下校中の児童を巻き込む交通事故を受けた通学路合同点検で、対策が必要とされた箇所に、車止めポストや歩道等を設置するなど、早期に対策を講じます。

車止め
設置後

車止めポスト設置例

自転車の安全で快適な利用に向けた取組

平成31年3月に策定された「長野県自転車活用推進計画」に基づき、自転車通行空間の整備や、道の駅のサイクルステーション化を進めてまいります。

また、自転車を活用した観光振興を目的とした「Japan Alps Cycling」ブランド構築のため、自転車通行空間の整備を推進します。

自転車通行
空間の整備

諏訪湖周サイクリングロード

道路防災対策

県土の約半分が山林であり、急峻な斜面を切り開いて建設した道路が多い本県では、落石や土砂崩落などによって道路が寸断すると暮らしや産業に大きな支障を及ぼすことから、これを未然に防止すべく、定期的な点検や、危険箇所の解消に向けた防災工事を実施しています。

また、集中豪雨等による予期できない災害の発生に対しても、できるだけ速やかな復旧を行い道路利用者の安全を確保するよう努めています。

法面の
崩落

(主) 園原インター線 阿智村 智里

無電柱化の取組

長野県無電柱化推進計画に基づき、電線類を地中化して地震などの災害時に倒壊の恐れがある電柱をなくすことにより、安全で快適な通行空間の確保や魅力ある都市景観の形成に取り組めます。

無電柱事業
実施後

(国) 361号 伊那市 高遠